



# ありば

「バリア」の逆は「ありば」。  
 バリアフリーな社会を築くために、本誌はバリア反対!の意を込めて、「ありば」というタイトルにしました。  
 みんなに住みよいまちを、みんなで築くために。  
 人と人のバリアフリーコミュニケーションをご紹介する広報誌、それが「ありば」です。

VOL. 36  
 2018



表紙／「海と風」 小河かずみ（おごう かずみ）さんの作品

第65回記念県美展ハートフルの部で知事賞を受賞した小河さん（31歳）。鹿児島聾学校在学中、恩師である美術教諭の指導のもと、10年間絵を学び、卒業後も各地へ出掛けてモチーフの写真を撮りながら絵を描き続けている。桜島をテーマにした作品が多いのは恩師の影響。波の音、木がなびく風の音は聞こえなくても、写真を撮る時に目で見た波の音、体で感じた風の音を表現したという本作は、絵の具に桜島の灰や麻ひもを混ぜて描く独特の画法と相まってダイナミックな力強さを生み出している。



## CONTENTS

### 【特集】

ピアサポーターが県内で活躍中！  
 ～精神障害者の退院支援を  
 行っています～

PAGE 1

ありばヒューマンドキュメント

坂下 秀明さん

PAGE 3

ありば通心

特定非営利活動法人  
 いびすきスポーツクラブ

PAGE 4

ハードルを越えて

矢野 剛教さん

PAGE 5

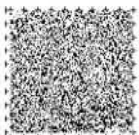
バリアフリー最前線

JPN TAXI, NV200 タクシーユニバーサルデザイン  
 (トヨタ自動車) (日産自動車)

PAGE 6

鹿児島県からのお知らせ

- ・平成30年度鹿児島県障害者保健福祉大会を開催します
- ・「かごしま子ども在宅療養ナビそよかぜ」のご案内
- ・11月10日～16日は「アルコール関連問題啓発週間」です



鹿児島県